

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和3年7月2日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから7月2日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

2番の審査会合の関係から始めます。

1ページ目の一番下を御覧ください。7月6日火曜日、(3) 第988回原子力発電所の新規規制基準適合性に係る審査会合。議題ですが、東北電力女川原子力発電所2号機の設計工事計画認可に関しまして、津波漂流物などについての4月27日の会合のコメント回答を受けるとともに、機器の耐震評価についての説明も受けるものです。

1枚おめくりいただいて、2ページ目です。上から2つ目です。(5) 令和3年度第1回原子力規制委員会政策評価懇談会。対応は萩野長官以下、次長、技監等も出ます。

議題は、原子力規制委員会の施策に関しまして、政策評価法に基づき、令和2年度に実施した施策の事後評価の結果と、令和3年度実施予定施策の事前分析結果について規制庁から説明を行い、学識経験者の委員から意見をいただくものです。

では、その下のほうに行きます。7月8日木曜日、(7) 第47回技術情報検討会。議題は3つございます。

議題1は、非常用炉心冷却系、いわゆるECCSのストレーナを通過したデブリによる炉心への影響に関しまして、5月28日の事業者意見を聴取する会合でBWRの事業者から説明を受けた結果を報告するものです。

議題2は、令和2年度中の放射性同位元素等取扱事業所における事故・故障等に関しまして、その事業所から報告されました原因と対策を評価した結果を報告するものです。

議題3は、国内外の事故・トラブル情報につきまして、一次スクリーニングをした結果について報告をするものです。

(7) は以上です。

続きまして、その下、(8) 第10回特定兼用キャスクの設計の型式証明等に係る審査会合。こちらは小野長官官房審議官の対応となります。

議題ですが、三菱重工の特定兼用キャスクの型式証明に関しまして、型式証明の審査で確認する範囲についての4月27日の会合のコメント回答を受けけるものです。

では、続きましてその下です。(9) 第21回東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会。こちらは金子緊急事態対策監の対応となります。更田委員長も出席予定です。議題は大きく2つございます。

議題1は、1F事故の調査・分析の中間取りまとめに関しまして、追加で確認した中国電力の見解について中国電力から説明を受けるものです。

議題2は、6月24日と25日に規制庁が実施しました2号機と4号機建屋の調査の状況につきまして、規制庁から説明を行うものです。

では、1枚おめくりいただいて、3ページ目をお願いいたします。

一番上から行きます。7月9日金曜日、(10) 第4回標準応答スペクトルの規制への取り入れに伴う設置変更許可申請等の要否に係る会合。こちらは標準応答スペクトルの規制への取り入れに関しまして、5月18日に柏崎刈羽原子力発電所から提出のありました設置変更許可を不要とする文書について説明を受けるものです。

では、最後です。(11) 第989回原子力発電所の新規規制基準適合性に係る審査会合。こちらは東北電力東通原子力発電所の設置変更許可に関しまして、太平洋側のプレート間地震による津波評価についての2月19日の会合のコメント回答を受けるものです。

私からは以上となります。

#### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—